

## 令和7年度 神奈川県立百合丘高等学校学校運営協議会活動について

### 1 目標

- (1) 地域と連携した学校運営の推進をととして、教育活動の充実に取り組む。
- (2) 生徒が自ら課題を発見し、解決する思考力・判断力・表現力等を育むための授業改善と教育機会の提供に取り組む。
- (3) 地域に開かれ、地域と共にある学校づくりに取り組む。

### 2 スクール・ミッション

#### 百合丘高等学校のスクール・ミッション

○ 全日制の課程学年制普通科を設置する高校として、生徒の特性や地域・学校等の実情を踏まえ、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に応えるよう、学力の育成、豊かな人間性や社会性の涵養、社会的・職業的な自立等をめざした教育課程を適切に編成する。

○ 広く社会に貢献し主体的に行動できる心豊かな人材の育成をめざし、学校行事の活性化等、学校の教育活動全体を通じて、生徒自らが主体的に行動する意欲を高められるよう教育活動を展開する。

○ 知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を育み、主体的に学習に取り組む態度を養うことができるよう、主体的・対話的で深い学びを推進する。特に、生徒が主体的に思考し、他者と協働することで思考を深める学習の機会を設けるなど、不断の授業改善の実施等、教育活動の充実に取り組む。

### 3 百合丘スクール・ポリシー

## 神奈川県立百合丘高等学校（全日制課程普通科）における スクール・ポリシー

#### 1 グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

「清新潑刺」の校訓のもと、広く社会に貢献し、主体的に行動できる人材を育成するため、

- 自ら課題を発見し、解決するための思考力・判断力・表現力などを育みます。
- 社会的・職業的自立に向けたキャリア形成力を育みます。
- 自律の精神、人権意識、コミュニケーション能力を育みます。

#### 2 カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

「清新潑刺」の校訓のもと、次のように教育課程（学びの仕組み）を編成し、実施します。

- ICTを活用した55分授業により、主体的・対話的で深い学びを実践し、課題解決能力を身に付ける授業を行います。なお、生徒は1、2学年で基礎的な学力と幅広い教養を身に付け、3学年で進路希望に応じた科目を選択します。
- SDG sなどをテーマにした「総合的な探究の時間」では、課題解決を試みながら自己の在り方生き方を探究する活動を行います。また、生徒が主体的に進路目標の実現に取り組めるよう3年間を通じて段階的、計画的に、生徒一人ひとりにきめ細かい進路支援を行います。
- 部活動、学校行事及び地域貢献活動などに積極的に取り組む環境を作り、主体性、協調性などを育みます。
- 各学習過程において、自己理解、他者理解を促進し、自己肯定感を高め社会の作り手としての人材を育成します。

#### 3 アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

「清新潑刺」の校訓のもと、次のような生徒を期待します。

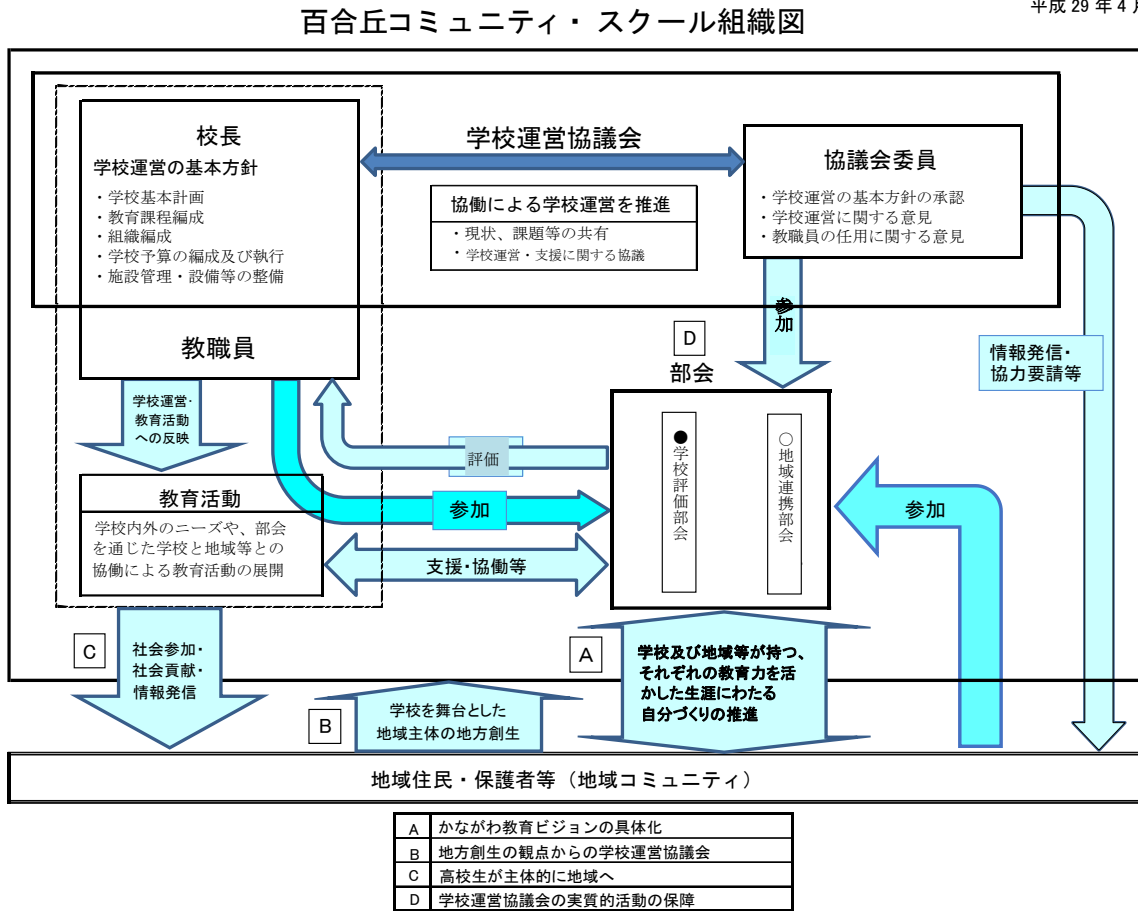
- 学校内外での学びに前向きに取り組み、自分の力を伸ばしていこうとする生徒
- 進路目標の実現に向けて自ら課題解決に取り組み、努力する生徒
- 部活動、学校行事及び地域貢献活動などに積極的に取り組む生徒

校  
訓

清く、正しく行動すること  
新しい自分に向かって挑戦すること  
自らの考えを、発信すること  
社会のために潑刺と、生き生きと行動すること

#### 4 神奈川県立百合丘高等学校学校運営協議会組織図

平成 29 年 4 月 1 日



#### 委員構成

役 職	学校評価部会	地域連携部会	氏 名
百合丘高等学校 校長	●	○	加藤木 紳克
川崎市立南生田中学校 校長	●	○	石原 ちひろ
川崎市立長沢小学校 校長	●	○	中西 憲子
長沢自治会 会長	●	○	米山 福吉
長沢まちづくり協議会 会長		○	末吉 一夫
百合丘高等学校同窓会 会長	●	○	蛭原清太郎
百合丘高等学校 PTA 会長	●	○	山田 太一
神奈川県立高等学校 元校長	●		梶原 健司
専修大学法学部 教授	●		前川 亨

#### 職員構成

管理職	副校長：政木 教頭：熊谷 事務長：礪波
総括教諭	学習支援 GL・管理運営 GL：西● 生活支援 GL：菊地 進路支援 GL：城戸 活動支援 GL・渉外 GL：小林○ 1 学年 L：河本 2 学年 L：本間 3 学年 L：白井

## 5 学校運営協議会について

### (1) 学校運営協議会の活動

地域と学校との協働による、より良い学校づくりを推進するための取組を総合的に行う。

校長が作成する学校運営基本方針を承認し、学校運営について、教育委員会又は校長に意見を述べることができる。年3回、協議会を開催する。

### (2) 学校運営協議会の構成員

百合丘高等学校長、百合丘高等学校PTA会長、百合丘高等学校同窓会長、長沢自治会長、長沢まちづくり協議会会長、元県立高等学校長、長沢小学校長、南生田中学校長、専修大学教授

### (3) 部会

#### ○ 部会の目標

- ・学校運営にかかる評価および助言による研究
- ・地域での活動を通じた生徒の主体的活動および思考力・判断力・表現力等を育むための機会の研究、策定
- ・地域に信頼され、地域の子供が通いたくなる学校づくりの検証

#### ○ 部会の活動・構成員

部 会	活 動	構 成 員
学校評価部会 (学校関係者評価)	校内評価をもとに、学校運営が適切に行われたかを評価する。 全体会2回の他、部会を1回開催する。	学校運営協議会構成員のうち、長沢自治会長、小・中学校長、同窓会長、PTA会長、学識経験者、学校長 管理職、総括教諭、学年L、管理運営G担当者（会議準備、記録）学習支援G担当者
地域連携部会	地域貢献活動の活性化を目的とし、地域と活動を計画、協働する。 年2回の全体会の他、部会を1回開催する（長沢にこにこハーモニー、地域行事、交通安全指導他）	学校運営協議会構成員のうち、長沢自治会長、長沢まちづくり協議会会長、小・中学校長、同窓会長、PTA会長、学校長 管理職、活動支援G担当者、生活支援G担当者、渉外G担当者（会議運営・記録）、管理運営G担当者

## 6 令和7年度年間計画

月	項 目	具体的な活動内容	学校行事
4 月	課題・目標の共有 協議会委員の推薦・委嘱	目標設定	入学式
6 月	第1回学校運営協議会 学校評価部会① 地域連携部会①	・学校評価（目標設定） ・スクールポリシー、ミッションの確認、共有 ・部会の活動方針について ・情報交換	体育祭 6/6（金）
7 月			やまゆり観賞会 7/5（土） 中学校訪問
8 月			学校説明会 8/8（金）（麻生市民館）
9 月	地域連携部会②	・文化祭、教育活動の視察 ・地域と学校の課題共有・情報交換	文化祭 9/19（金）・20（土）
10 月			修学旅行 10/1（水）～3（金） 50周年記念式典 10/24（金） （多摩区民館） スポーツ大会 10/30（木）31（金）
11 月	学校評価部会②	・教育活動の視察 ・学校評価（中間評価）報告	学校説明会 11/8（土）本校
12 月			学校説明会 12/6（土）本校
1 月			
2 月			入学者選抜
3 月	第3回学校運営協議会 学校評価部会③	・地域部会連携事業報告 ・学校行事、部活動成果等報告 ・今年度取組結果	卒業式 探究学習発表会 百生戦